

オートベースプラス ホンダ NH-704M、NH-727M、日産 K25、トヨタ 1F1、 フォルクスワーゲン L8Z8 スポット補修塗装要領

概要

上記の塗色については下記の適切な方法でスポット補修してください。

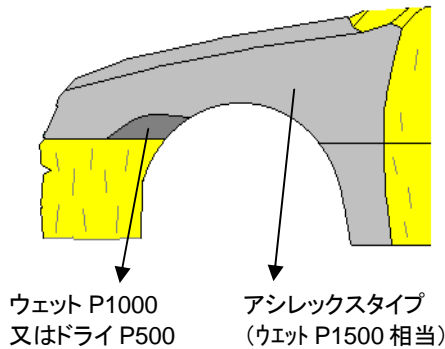
一覧

下地処理	サフェーサー部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分はアシレックスタイプ (ウェット P1500 相当) を使用し、サンディングしてください。				
混合比(色決め)	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">オートベースプラス</td> <td style="text-align: center;">100 部(容量比)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">プラスリデューサー</td> <td style="text-align: center;">100 部(容量比)</td> </tr> </table>	オートベースプラス	100 部(容量比)	プラスリデューサー	100 部(容量比)
オートベースプラス	100 部(容量比)				
プラスリデューサー	100 部(容量比)				
塗装方法	1コート: ウェットコート (2~3bar) 2コート: ミディアムコート (2~3bar) 色が染まるまでミディアムコートしてください。				
ムラ取り	希釈済塗料へ更にリデューサーを 50 部(容量比) で添加し 1~2 回ムラ取り (エア圧 0.8~1.5bar) を行ってください。 (メジャースティック No.1 を使用) ◆ 希釈済み塗料へ更に 50 部リデューサーを追加することにより混合比 100:200 となります。				
フラッシュオフタイム	20°C/15 分以降に下記のクリヤーにて塗り重ねをすることができます。				
クリヤーコート	オートクリヤープラス HS オートクリヤーラピッド オートクリヤープロ オートクリヤーWB オートクリヤーマット				

オートベースプラス ホンダ NH-704M、NH-727M、日産 K25、トヨタ 1F1、 フォルクスワーゲン L8Z8 スポット補修塗装要領

オートベースプラス ホンダ NH-704M、NH-727M、日産 K25、トヨタ 1F1、フォルクスワーゲン L8Z8
パネル補修塗装要領

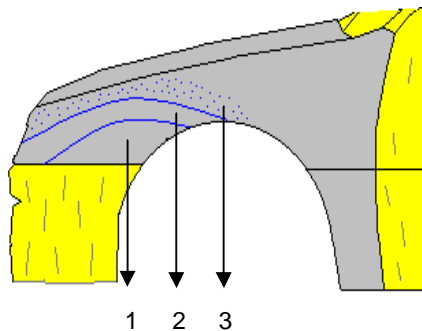
(ステップ 1)



サフェーサー部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分はアシレックスタイプ (ウェット P1500 相当) を使用し、サンディングしてください。

塗装開始前にはディグリーサー M600 で脱脂をし、エアブロー及びタッククロスをしてください。

(ステップ 2)

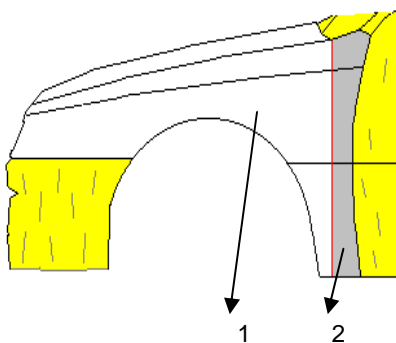


- ◆ ボカシ際のオーバーミストを防止する為には先に オートベースプラス プレネーディングエージェント (t.i.s.5.2.65J 参照) を使用してください。

スポット補修の場合スプレー圧力は最初から最終コートまで 0.8~1.5bar で設定してください。

左記の図のように部分 1~2 を 2 回ミディアムコートし、各コートは、オーバーラップします。色決めが終了したら、最終コートは部分 3 まで大きく希釈済塗料にリデューサーを 50 部 (容量比) で添加してムラ取りをしてください。

(ステップ 3)

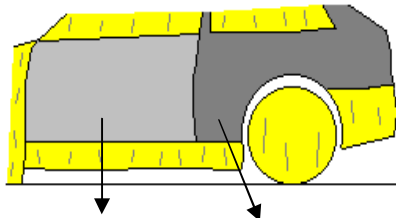


オートベースプラス塗装終了後、20°C/15 分以上フラッシュオフタイムを取ってからクリアーコートしてください。

クリアーコートは、1 コート目はオートベースプラスを塗布した箇所までとし (部分 1)、最終コートでパネルをブロック塗装してください。(部分 2)

オートベースプラス ホンダ NH-704M、NH-727M、日産 K25、トヨタ 1F1、 フォルクスワーゲン L8Z8 スポット補修塗装要領

(ステップ 1)

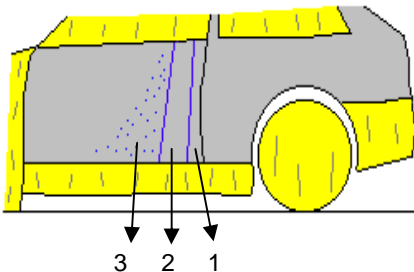


アシレックスタイプ (ウェット P1500 相当) ウェット P1000
又はドライ P500

左図は、クォーターパネル補修を示しています。
クォーターパネル部分を最終番手ウェット P1000 又はドライ P500 でサンディングし、ボカシ部分(ドア)はアシレックスタイプ (ウェット P1500 相当)を使用し、サンディングしてください。

塗装開始前にはディグリーサーM600 で脱脂をし、エアブロー及びタッククロスをしてください。

(ステップ 2)

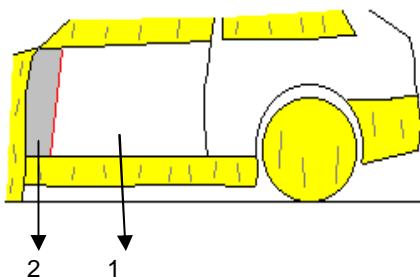


- ◆ ボカシ際のオーバーミストを防止する為には先に オートベースプラス プレネーディングエーゼント (t.i.s.5.2.65J 参照)を使用してください。

部分 1~2 まではウェットコート、ミディアムコートし、スプレー圧力は、2.0~3.0bar で設定してください。

各コートは、オーバーラップします。色決めが終了したら、最終コートは部分 3 まで大きく希釈済塗料にリデューサーを 50 部 (容量比)で添加してムラ取りをしてください。

(ステップ 3)



オートベースプラス塗装終了後、20°C/15 分以上フラッシュオフタイムを取ってからクリヤーコートしてください。

クリヤーコートは、1 コート目はオートベースプラスを塗布した箇所までとし(部分 1)、最終コートでパネルをブロック塗装してください。(部分 2)

アクゾノーベル株式会社 自動車補修塗料事業部
東京都国立市泉 4 丁目 8-7
Tel :042 - 843 - 0081

FOR PROFESSIONAL USE ONLY

IMPORTANT NOTE The information in this data sheet is not intended to be exhaustive and is based on the present state of our knowledge and on current laws: any person using the product for any purpose other than that specifically recommended in the technical data sheet without first obtaining written confirmation from us as to the suitability of the product for the intended purpose does so at his own risk. It is always the responsibility of the user to take all necessary steps to fulfill the demands set out in the local rules and legislation. Always read the Material Data Sheet and the Technical Data Sheet for this product if available. All advice we give or any statement made about the product by us (whether in this data sheet or otherwise) is correct to the best of our knowledge but we have no control over the quality or the condition of the substrate or the many factors affecting the use and application of the product. Therefore, unless we specifically agree in writing otherwise, we do not accept any liability whatsoever for the performance of the product or for any loss or damage arising out of the use of the product. All products supplied and technical advices given are subject to our standard terms and conditions of sale. You should request a copy of this document and review it carefully. The information contained in this data sheet is subject to modification from time to time in the light of experience and our policy of continuous development. It is the user's responsibility to verify that this data sheet is current prior to using the product.

Brand names mentioned in this data sheet are trademarks of or are licensed to Akzo Nobel.

Head Office

AkzoNobel Car Refinishes B.V., PO Box 3 2170 BA Sassenheim, The Netherlands. www.sikkenscr.com